

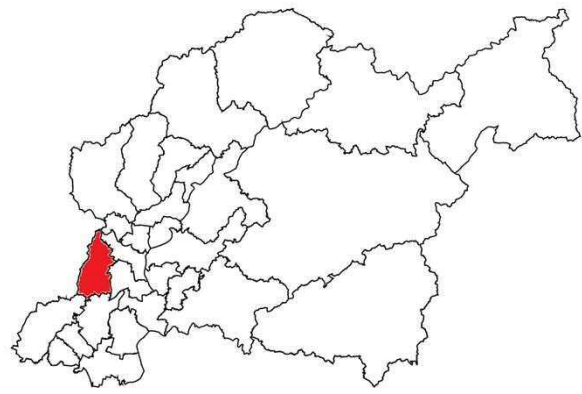
# 逢妻地域

# 自治力見える化カルテ (1/2)

## 地域概要 (地域の構造)

基礎データ (平成30年4月1日現在)

【位置図】



【地域特性】

逢妻地域は豊田市西部に位置している。地域を複数の国道・県道などが縦横断し、主要幹線道路や東名高速道路などにもアクセスしやすいことから、自動車交通量が非常に多い。

中心市街地からも比較的近く、大型スーパーや東名高速道路豊田ICがあるので、利便性の高い地域である。また、住宅地や工業用地が多い一方で、地域を縦断するように逢妻女川がのどかに流れ、田園風景が広がる自然豊かなエリアも混在していることから、農業・商業・工業と多彩な表情を見せるまちである。

また、地域の北部には2つの大学と1つの高等学校がある。(学術研究ゾーンの構築)

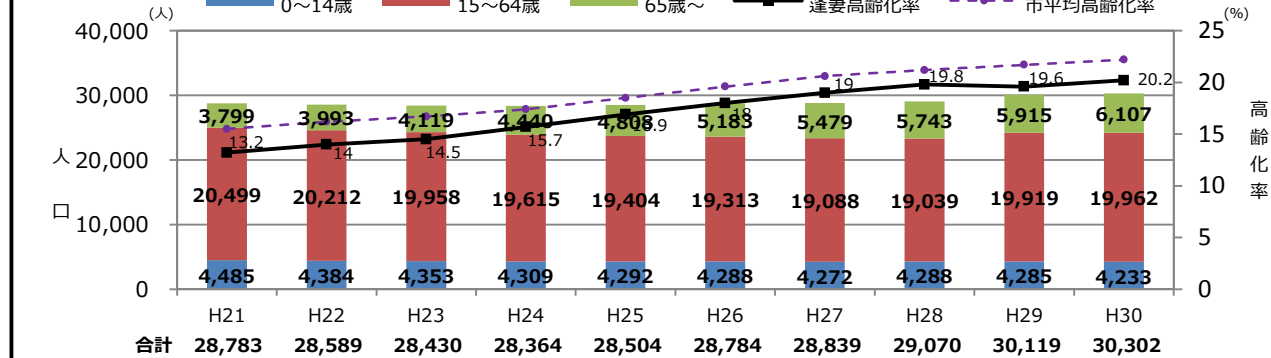
面積	12.04 km <sup>2</sup>	( 1.3% )	[市 918.32 km <sup>2</sup> ]
人口密度	2,517 人/km <sup>2</sup>	( 544.8% )	[市 462 人/km <sup>2</sup> ]
人口	30,302 人	( 7.1% )	[市 424,500 人]
男性	16,604 人	( 7.5% )	[市 221,768 人]
女性	13,698 人	( 6.8% )	[市 202,732 人]
うち外国人人口	1,420 人	( 8.7% )	[市 16,327 人]
世帯数	13,854 世帯	( 7.8% )	[市 178,410 世帯]
平均年齢	41.54 歳	( △1.2歳 )	[市 42.73 歳]

【人口】

【年齢4区分別人口の推移】 (単位: 人、%)

	H25	H30	増減数	増減率
合計	28,504	30,302	1,798	6.3
0~14歳	4,292	4,233	△ 59	△ 1.4
15~64歳	19,404	19,962	558	2.9
65歳~	4,808	6,107	1,299	27.0
75歳~ (再掲)	1,678	2,393	715	42.6
高齢化率	16.87	20.15	3.29	19.48

【人口推移】



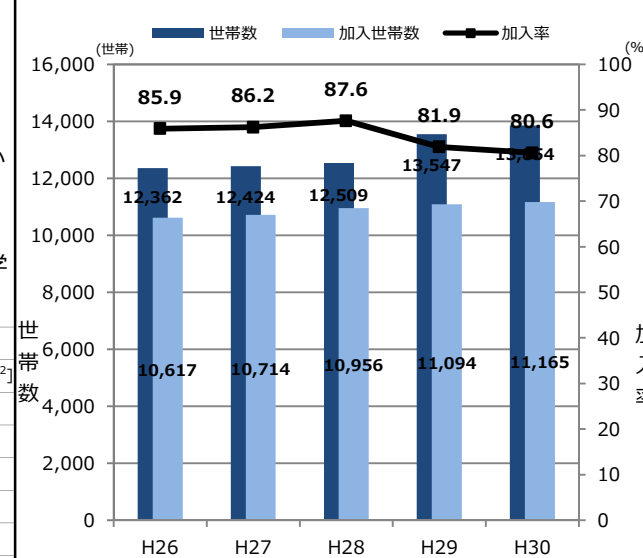
【自治区データ】

自治区名	世帯数	自治区名	世帯数	自治区名	世帯数
宮口上	1,803	広久手	322		
宮口一色	784	広久手町	700		
宮口新田	820	田中第二	151		
本地新田	1,122				
千足町	583				
本地	1,818				
深田山	2,987				
美山	75				

【自治区加入率】

加入率	80.6 %	加入世帯数	11,165 世帯
[市 80.9 %]		住基世帯数	13,854 世帯

【自治区加入率推移】 (単位: 世帯、%)



【人口動態】 (単位: 人)

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
合計	280	55	231	1,049	183
自然増減	85	97	103	109	70
社会増減	195	△ 42	128	940	113

地域自治

出典: H29地域自治システム評価アンケート

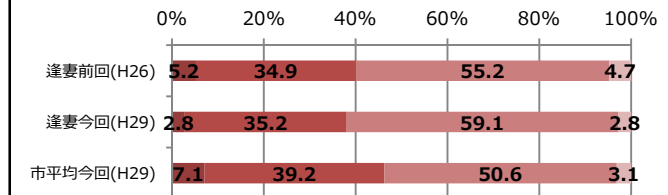
【地域課題】 (地域の課題認識が高い順) (単位: %)

課題・問題点の項目	逢妻	豊田市	差
交通安全対策の推進	50.0	53.9	△ 3.9
医療の充実	45.4	47.2	△ 1.8
生活道路・交通をスムーズにすること	45.4	45.4	0.0
豊かな自然環境の保全	43.2	40.3	2.9
公共交通機関の充実	42.6	44.3	△ 1.7
広場、公園などの施設の整備	39.8	39.5	0.3
買い物の不便の解消	38.6	43.8	△ 5.2
子育ての支援の充実	37.5	38.1	△ 0.6
住民同士の交流の場や機会の拡充	37.0	34.2	2.8
高齢者の生きがいづくりの場などの充実	36.9	38.0	△ 1.1
防犯対策の強化	35.8	40.5	△ 4.7
若年層の定住促進策の拡充	30.1	33.6	△ 3.5
空き家や耕作放棄地の対策の強化	29.5	32.8	△ 3.3
郷土の歴史・伝統・文化の保存と再生	27.8	32.0	△ 4.2
福祉対策の充実	26.7	31.8	△ 5.1
農業・農地を保全すること	25.6	26.2	△ 0.6
防災対策の充実	25.5	36.8	△ 11.3
市街地の活性化と魅力づくりの推進	24.5	31.3	△ 6.8
近所での働き口の創出	22.2	25.8	△ 3.6
鳥獣害対策の強化	21.0	28.9	△ 7.9
観光によるまちづくりの推進	13.1	18.9	△ 5.8

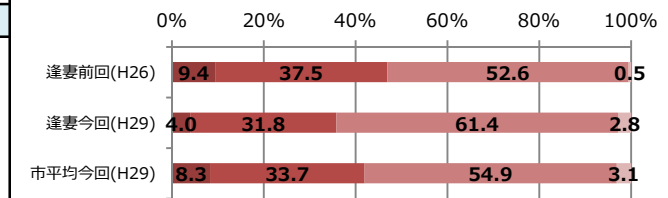
【地域自治システム認知度】

	知っている	聞いたことはある	知らない	回答なし
地域会議	5.2	34.9	55.2	4.7
地域会議	2.8	35.2	59.1	2.8
市平均今回(H29)	7.1	39.2	50.6	3.1

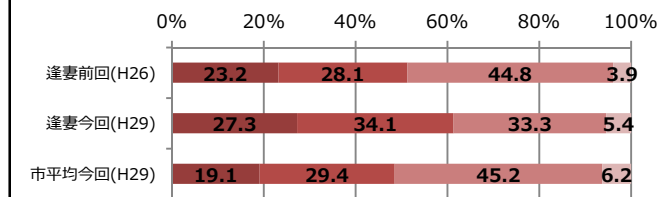
◎ 地域会議



◎ 地域のわくわく事業



◎ 地域の地域予算提案事業



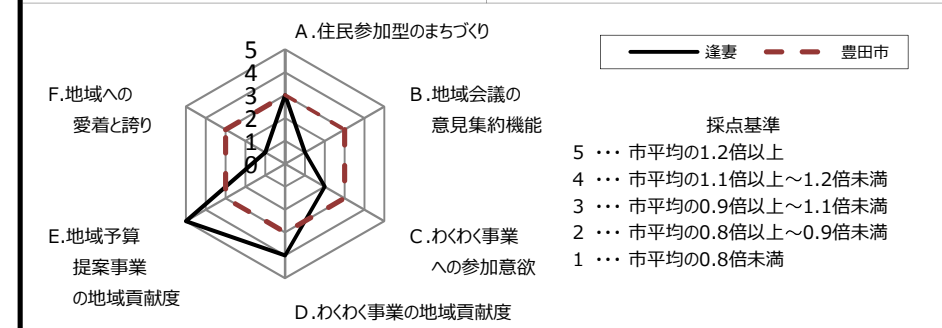
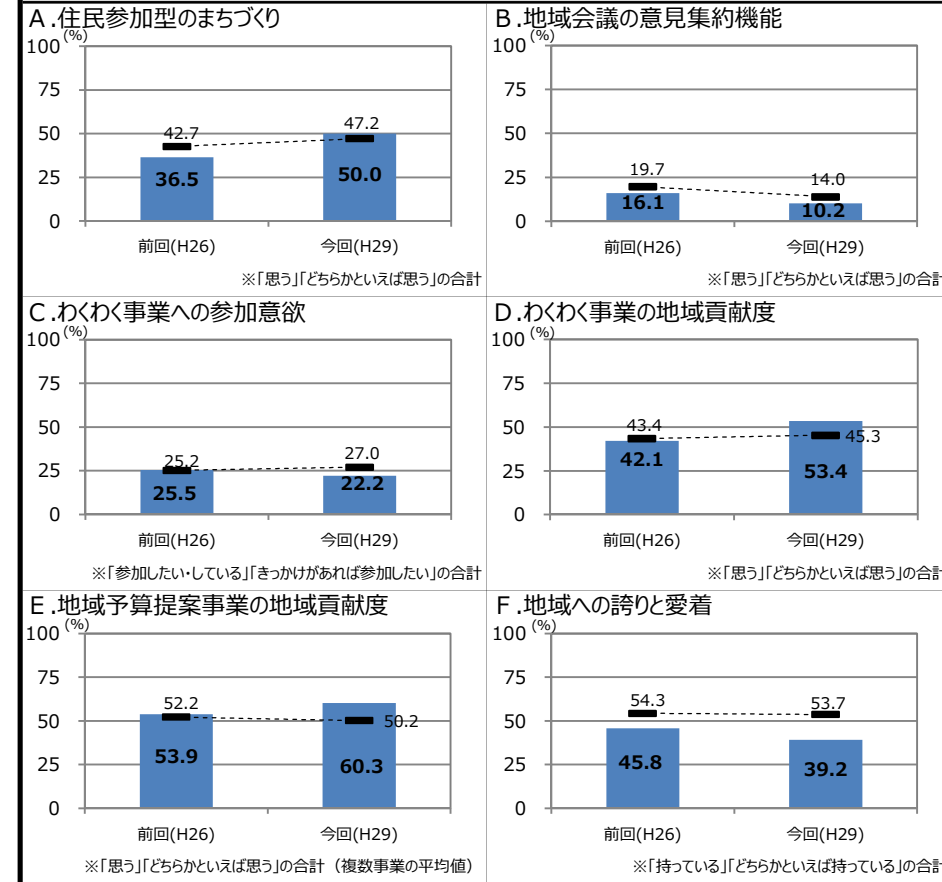
【コメント (地域概要)】

市全体としての傾向としても言えることだが、交通安全対策および生活道路・交通の改善についての課題認識が高い。前回調査時には防犯対策を地域課題ととらえている割合が市平均より高かったが、今回は市平均を下回った。一方で、自然環境保全、住民同士の交流の場や機会の拡充、広場、公園などの整備について課題認識も高く、ふれあいの場を必要としている地域住民が多いことがわかる。

## 意識 (アンケートから診る意識面の自治力)

出典: 地域自治システム評価アンケート

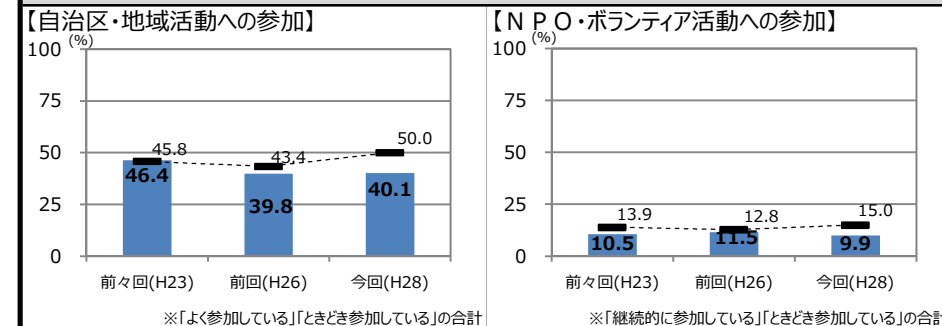
意識面自治力の推移 (レーダーチャート)



## 行動1 (アンケートから診る行動面の自治力)

出典: 市民意識調査

行動面自治力の推移



【コメント (意識及び行動1)】

地域会議の知名度や意見集約機能についての評価は市平均を下回っているが、地域予算提案事業の知名度や評価は市平均を上回っている。また、わくわく事業への参加意欲や地域活動等への参加率は市平均より低い。地域への愛着と誇りが市平均を下回って減少していることもあり、地域への愛着と誇りを持つ住民を増やし、地域活動に興味を持ってもらうことで地域活動に参加する人材を育成していくことが重要である。

